

(別紙4(2))

事業所名 まるにグループホーム

目標達成計画

作成日: 令和2年7月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(5)	身体拘束について、委員会を開催したり、棟会議で報告したり、全体研修の内容に取り入れたりするが、新人への細かい研修が不足していると思われる。	新人研修時のオリエンテーションでしっかり説明する。	・チェックシートの中の項目にあげる。 ・研修したという確認を記録に残すこと	2ヶ月～
2	(11)	GHでの「看取り」について、新人研修時に話すと共に棟会議においても「看取り」をどのように考えていくか職員と共有しておくことが望ましい	「看取り」とは、どういうことかについて認識する。	・GHであった看取りについて、話しをしながら大雑把であっても、イメージ化できるようにする。	2ヶ月～
3	(19)	コロナ感染の危惧が懸念されている。 活動自粛の必要性がある。	外出等を控えるため、活動をくふうし、精神の安定を図る。	①施設の様子を伝えるお便りを発行したり、葉書きを出す等して、家族との関係維持に努める。 ②施設内で過ごすことが増える為、意欲低下を引き起こさないよう工夫する。(利用者様の好きな曲を流したり、好みのテレビ番組を録画して見るなど、日中の過ごし方を工夫する)	1ヶ月～
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。